

国保加入者のデータで発覚！

あなたの健康状態は大丈夫？



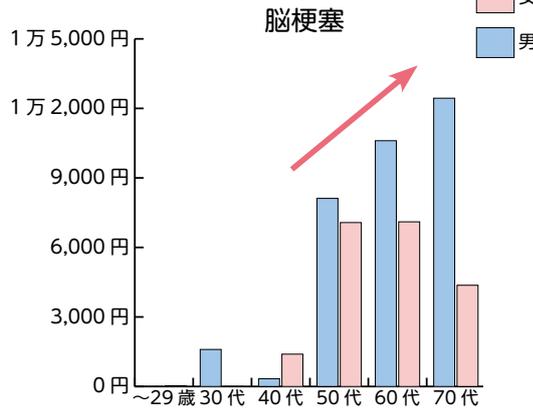
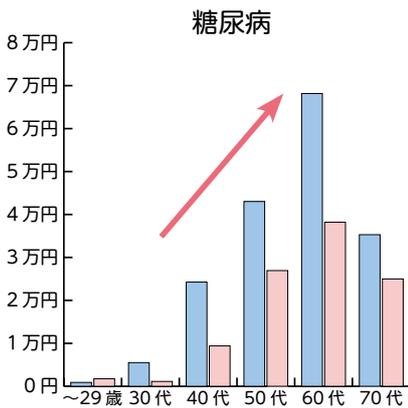
生活習慣病予防と重症化予防に関する、富士市国民健康保険に加入している人の健康状況と保健事業の実施についてお知らせします。

※市では、国民健康保険加入者の医療・健診データを分析し、保健事業に生かしています。



問合せ 国保年金課 ☎ 55-2917 📠 51-2521 📧 ho-kokuho@div.city.fuji.shizuoka.jp

令和3年度 1人当たりの医療費（1年間の総医療費）



医療費
富士市国民健康保険の医療費のデータでは、高血圧や糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病の医療費は40代から増え始め、50・60代になると、動脈硬化が進行することにより起こる心筋梗塞や脳梗塞などの重大な疾患の医療費が高くなります。

令和3年度 基準値を超えた人の割合

腹囲は、男性の約半数が基準値オーバー

…県内の市町平均と比較して、高い値

性別	男性					女性				
	40代	50代	60代	70代	計	40代	50代	60代	70代	計
腹 囲	49.6%	56.9%	55.4%	52.9%	54.0%	13.7%	15.6%	18.7%	20.4%	18.9%
B M I	38.7%	40.0%	35.3%	28.4%	32.7%	21.5%	23.5%	21.0%	21.8%	21.6%
HbA1c	37.6%	51.4%	60.1%	62.5%	58.8%	21.8%	43.0%	57.5%	62.4%	56.5%
収縮期血圧	23.9%	38.8%	48.6%	54.1%	48.5%	15.1%	28.2%	45.4%	55.5%	46.7%

若い世代から心配…

健診結果
富士市国民健康保険に加入する40歳以上の人は、特定健診を5000円で受けられます。次の図は令和3年度に受診した人の健診結果で、基準値をオーバーした人の割合を表したものです。

令和5年度の保健事業

令和5年度の特定健診は、5月1日から12月9日までです。年に1度は健診で体のチェックをしましょう。
富士市国民健康保険では、40代以上が対象の特定健診以外にも、20歳から受けられる人間ドック・脳ドックの助成も行っています。「特定健診よりもさらに詳しい検査を受けたい！」という人は、ぜひ制度をご活用ください。

特定健診は、生活習慣病予防のための健診です

気に始めるタイミングは、「薬を飲まなければいけない値（受診勧奨判定値）」ではなく、「生活の改善で変えられる値（保健指導判定値）」のときです。健診結果を活用して、早めに対処しましょう。

どうすればいいの？

専門の職員（看護師・保健師・管理栄養士）が、あなたに合った方法を一緒に考えます。

健康政策課までご相談ください。

問合せ／健康政策課

健診担当 ☎ (64) 8992

